



いて地域の方に聞き、学習を深めた。調べたことや学習後の自分たちの思いを学習発表会で発信し、地域の一員であるという自覚、そして積極的に地域を大切にしようとする心情や態度を育てた。

（5年 総合的な学習の時間「岩美オリジナルグルメをつくろう」）

校区内の田んぼでの田植え体験をしたり、田後漁港で漁師の方の話を聞き、地域の水産物について学んだりした。また岩美町の特産物（いわみ八宝）についても調べ、岩美町のよさをさらに多くの人に知ってもらうために、いわみ八宝を使った新しいメニューを開発・調理した。その際、地域の方に来てもらい一緒に調理し、食べた。その後、食とそのメニューに関するリーフレットを作成した。

（4年 総合的な学習の時間「岩美の宝 発見」）

宿泊学習では、海の生き物調べをしたり、田後漁港で釣り体験やするめづくりを行ったりした。また、防災学習としてダンボールハウスを作成し、そこに宿泊した。そして、救命救急法の学習やハイゼックスでの焼きそば作りなど、災害時の心構えや活動を研修・体験した。宿泊学習での体験や岩美町の自然など学んだことや調べたことを新聞にまとめた。

（3年 総合的な学習の時間「わたしたちのまち 岩美町」）

山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館に行って専門員の話を読み、ジオパークの生き物や自然文化のすばらしさに触れた。また、地域にある「コスモスロード」の種まき、草取り、水やり、看板づくりなどに参加し、地域の自然を守っている人の気持ちや活動内容を知る体験をした。学んだことを新聞にまとめ、自分たちのすむ地域を大切にしようとする心情と態度を育てた。

（2年 生活科「花や野菜を育てよう」）

地域の方に来ていただいて野菜づくりについて教わった。そして、収穫し調理をして食べた。それらの活動を通して、地域の人や地域、植物に関心を持ち、積極的に関わることができた。

（1年 生活科「みんななかよし」）

あさがおの栽培や秋みつけ、飼育、保育園児との交流などを通して身近な自然や生き物、人に関心を持ち、それらを大切にできるようにした。

【特別活動、その他】

- ・津波を想定した避難訓練の実施（防災）
- ・クラブ活動での和太鼓文化伝承（伝統文化）
- ・浦富海岸での砂浜マラソン、砂の像づくり、遠泳（環境）
- ・栄養教諭による年間を通じた食育指導（食育）
- ・4年生によるサケの孵化、稚魚の飼育（生物多様性）

（2）活動時間について

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）